



登場人物紹介



四日市の翔(京本政樹)
どこから来たのか誰も知らない。人呼んで「四日市の翔」。必殺技は「独楽」と「手ぬぐいぐるぐる巻き。」リンドウの似合う男。



四日市の市(泉谷しげる)
もみじ谷で暮らす名医。「四日市萬古焼」をこよなく愛する人情家。趣味は盆栽。



ミホコ(山広美保子)
病に伏した父を助けるため「願い石」を持ち出そうとした孝行娘。石の怒りを買ってしまう。



ナユ(風谷南友)&こにゅうどうくん(こにゅうどうくん)
前作から登場するヒロインと妖怪の子ども。四日市の翔にあこがれるこにゅうどうくんの赤い手ぬぐいも板についている!



アツシ(山中敦史)
ミホコの父で枕元に並んだごちそうがまったく食べられないほど弱っている。



よっかいちフィルムコミッションは四日市市で撮影される映像制作をご支援します!
また協力してくださる地元企業・団体も募集しています。

「続・必見四日市に」ご協力いただいたみなさん

- 名物料理**
ばんこの里会館(土なべ料理) 三重県四日市市陶栄町4番8号/TEL:059-330-2020
かぶせ茶カフェ(かぶせ茶) 三重県四日市市水沢町998/TEL:059-329-2611
渡辺手延製麺所(四日市まぜめん) 三重県四日市市川北1-13-9/TEL:059-366-3522
なが餅笹井屋(ながもち) 三重県四日市市北町5-13/TEL:059-351-8800
料理旅館みや(四日市とんてき) 三重県四日市市水沢町372-1/TEL:059-329-2157
- その他映像に登場した団体・小道具**
盆栽作家[玉芳園園主]原 源信(盆栽) 三重県四日市市水沢町1029/TEL:059-329-2069
悠祥 前田 吉徳(ミホコのお守り制作) 三重県尾鷲市中川27-8/TEL:090-5109-3838
お諏訪おどり保存会の皆さん(映像出演)
伊勢之國 四日市諏訪太鼓保存会の皆さん(映像出演)
三重県立朝明高等学校 自転車競技部の皆さん(映像出演)
- 技術協力**
CLOVER(ヘアメイク・着付け) 三重県四日市市中川原2丁目3-10/TEL:059-352-2248
(一社)三重県ドローン協会(ドローン撮影) 三重県四日市市南小松町2719/TEL:059-327-5517/https://imda.jp/
アビ・コミュニティ(メイキング撮影) 三重県四日市市本町8-2(株)シー・ティー・ワイ4F/TEL:059-343-5992/http://www.avi-com.jp
島崎 守(スチール撮影)



「必見 四日市」本編・メイキング映像はこちらから… 詳細はホームページをご覧ください。
よっかいちフィルムコミッション 検索 <http://yokkaichi-fc.jp>

▼ロケ地・マップ製作についてのお問合せ 他はこちら
よっかいちフィルムコミッション YOKKAICHI FILM COMMISSION
TEL:059-357-0382 〒510-0075 三重県四日市市安島1丁目1-56(四日市観光協会内) E-mail info@yokkaichi-fc.jp

本ロケ地マップを営利目的で第三者へ転売することを固く禁じます(直接販売・インターネットオークション等での販売も含む)

YOKKAICHI FILM COMMISSION



待たせたな!!

四日市名物ご紹介編

続・必見四日市

舞台は 四日市市水沢!

宿場町「四日市」から四里。
 四日市の翔が訪れたのは美しい自然と
 伊勢茶(特にかぶせ茶)の栽培で知られる水沢。
 ナユ、こにゅうどうくんも合流し一行が出会ったのは…

もみじ谷

物語のキーとなる「願い石」があるのもみじ谷。紅葉の名勝として知られています。こちらでは四日市の翔のカッコいいアクションシーンが撮影されました。

四日市市水沢町山の坊
 近鉄四日市駅より三交バス「宮妻口」下車
 東名阪自動車道「四日市IC」より西へ20分

もみじ谷の石が光りだす…

必見ポイント

才覚地蔵とおもかる石
 平治元(1159)年に建立された「才覚地蔵」は霊験あたらかなお地蔵様で、特に学業にご利益があると慕われています。また、そばにある「おもかる石」をなでながらお願いをした後に、持ち上げてみて軽ければ、その願いがかなうといわれています。かつて水害があった後、村人が行ってみるとお地蔵様と石だけが高台に避難していたという不思議な言い伝えもあります。

紅葉の名勝
 もみじ谷は古くから紅葉の名勝として知られ、歌人が集い歌会などが催されて来ました。百人一首の猿丸大夫が詠んだ「おくやまにもみぢふみわけなくしかのこゑきとときぞあきはかなしき」の舞台であるとも伝えられています。

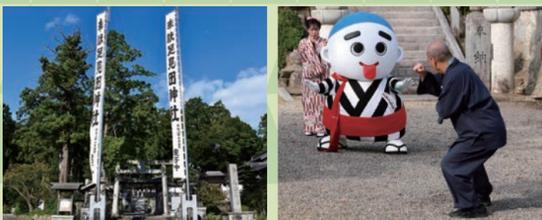


足見田神社

俺は、この村の医者、四日の市だ。

村祭りや市の家のシーンを撮影したのは、古くから信仰されてきた足見田神社。境内や社務所を使つての撮影が行われました。かつて、ヤマトタケルノミコトが東方征伐の帰りに、疲れた足を何度も見ても癒やしたことから、この地域が「葦田郷(あしみのごう)」と名付けられ、神社の名前に由来すると伝えられています。

四日市市水沢町708
 近鉄四日市駅より三重交通バス「室山・高花平」經由「宮妻口」行き「F大戸」下車、徒歩10分
 東名阪自動車道四日市ICより西へ20分
 059-329-2170



水まつりの「お諏訪おどり(市指定無形民俗文化財)」花笠をかぶった踊り手が大きな太鼓を首に抱え左右にゆさぶりながら踊ります。※毎年7月31日のお祭りの日は大変込み合います。必ず公共交通機関をご利用の上お越しください。



必見ポイント

ロケーションよし
 大型トリムから見る伊勢湾の眺望は必見の価値あり。また周辺には「ふれあい牧場」「四日市少年自然の家」など自然に囲まれた体験施設が充実!

四日市スポーツランド

こにゅうどうくんが修行していた四日市スポーツランドは子どもから大人まで遊べるスポーツ施設。アスレチック、ローラースケート場などの設備が充実しています。特にアスレチックコースは自然の高低差を利用したハードコース。こにゅうどうくんのように修行したい方はぜひ!

四日市市桜町9868
 近鉄四日市駅より三重交通バス「桜リサーチパーク」行き「四日市スポーツランド」下車
 東名阪自動車道四日市ICより約15分(専用駐車場約350台)
 9:30~17:00(金曜定休)
 11~2月は16:30まで
 059-326-5415



四日市コンビナート

四日市は工場夜景の聖地と言われています。なかでも四日市ドーム裏の遊歩道は、すぐ対岸にコンビナートを見ることができ、水面に映ったりフレクト夜景も撮影できるなど、人気の撮影スポットです。
 四日市市大字羽津甲5169周辺
 JR四日市駅からタクシーで約10分、近鉄四日市駅からタクシーで約15分
 東名阪自動車道四日市東ICより富田山城線を東へ約7km

必見ポイント

- 夜景の聖地**
 工場夜景の聖地で、本格撮影。下の3点を抑えればスマートフォンでも簡単に本格的な工場夜景が撮影できます。
- 「夜景モード」があれば迷わず選択。
 - フラッシュはOFFにする。
 - 脇をしっかりしめ、固定したままセルフタイマーで自動シャッター!(手ブレを防ぐため)

コンビナートだ…
 世界を支える力があそこにはある…



滝・トンネルのある道

お茶の産地水沢。特にかぶせ茶の生産は日本一と言われています。鈴鹿山系の美しい水が流れ、この周辺は毎年「四日市サイクル・スポーツ・フェスティバル」が開催されており、本作では地元朝明高校自転車競技部の生徒が疾走するシーンが見所です。



こんなにおいしいものを…この方、相当弱ってるわ…パク

父・アツシの病を治すため 四日市の名物を使った料理が集められた!

ナユ



体ボカボカ 土鍋料理
 四日市は萬古焼と呼ばれる焼き物の産地。日本の冬の定番「土鍋」やお茶をまるやかに楽しめる紫泥(してい)の「急須」が人気です。



のどごスッカリ 大矢知手延素麺のまぜめん
 江戸時代から手延素麺が生産されてきました。新レシビ「四日市まぜめん」はゴマの風味が口の中に広がります。



スタミナバツン 四日市とんてき
 分厚い豚肉をニンニクと一緒にソテーし、たっぷりのキャベツの千切りを添えたご当地グルメです。



カチケンたっぷり「かぶせ茶」のおひたし
 お茶どころ四日市、お茶農家さんのおすすめレシピ。お茶がらをボン酢で楽しめます。



糖分もしっかり「ながもち」
 平たく長く伸ばし、香ばしく焼き上げたながもち。昔から旅のお供として親しまれてきました。



医者の俺にも どうしたもんか… パク…うま!

四日市でお土産を買うならここ!

- ばんこの里会館**
 四日市市陶栄町4番8号
 059-330-2020
 近鉄川原町(萬古焼の郷)駅下車徒歩5分
- じばさん三重 銘品館**
 四日市市安島1丁目3番18号
 059-353-8101
 近鉄四日市駅下車徒歩5分